

講座番号	160	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者研修「高等学校教科教育4」講座（センター） ー数学科ー 実施要項					
講座のねらい	言語活動の充実や主体的な学習を促す指導の工夫等について学び、教科指導力の向上を図る。 実践発表等を通して具体的な指導や評価の在り方について考え、研究協議によって教科指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・学習指導要領等に基づいた指導案を作成し、それに沿った授業ができる。 ・教科・科目に関する高い専門性を有し、各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。				
受講対象 受講者数	数学科担当初任者研修対象教諭（高等学校） ※該当者は全員受講すること。 15名				
日時	令和3年10月14日（木） 10:00～12:30				
会場	各所属校においてオンライン受講				
10:00	講 義		講義題等	内 容	
			教科における学習指導の工夫	・実践発表をきくための視点や授業分析の基礎について理解する。	
10:20			京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター	研究主事兼指導主事 大崎 康央 研究主事兼指導主事 田村 知史 教師力向上アドバイザー 竹尾 章彦	
10:30	実践発表	実践発表		・実践発表を通して、効果的で実践的な授業展開を習得する。	
12:00			京都府立菟道高等学校	教 諭 吉田 裕之	
12:10	研究協議	授業改善の視点 単元構想の工夫と授業実践		・実践発表を振り返り、授業改善の方策について協議する。 ・研究協議を通して自己の授業実践を振り返り、単元構想に基づく効果的な教科指導の在り方について理解を深める。	
12:30			京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター	研究主事兼指導主事 大崎 康央 研究主事兼指導主事 田村 知史 教師力向上アドバイザー 竹尾 章彦	
その他	<受講方法> 講座実施日の1週間前を目処に電子メールにてお知らせします。 <受講報告> 受講終了後、「研修講座の受講報告」を作成し、管理職が取りまとめの上、PDF形式にて提出期限までに電子メールで提出してください。 提出期限：令和3年10月15日（金） 提出先等：研修・支援部（ed-center-kensyu@kyoto-be.ne.jp） 件名は「講座番号 学校名 氏名」（例：160 △△高 京都 千太）としてください。 <準備物> 教科担当者から指示されたもの ・担当部……研修・支援部 TEL：075-612-2951				